

厚生・文教常任委員会協議会

- 1 日 時 平成30年6月19日（火）
午後3時～午後3時21分
- 2 場 所 第2・第3委員会室
- 3 出席委員 （委員長）鬼頭博和、（副委員長）鈴木麻住、
木村冬樹、堀 巖、宮川 隆、関戸郁文、伊藤隆信
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明者 健康福祉部長 山北由美子、福祉課長 富邦也
- 6 事務局出席者 議会事務局長 隅田昌輝 、議会事務局主事 高山智史
- 7 委員長あいさつ
- 8 報告事項

（1）尾張北部権利擁護支援センターについて

福祉課長：2市2町、岩倉、小牧、大口、扶桑が共同で7月から開所する尾張北部権利擁護支援センターについて、別添資料に基づき説明。

〔質疑〕

木村委員：この権利擁護支援センターの開設については、常々、意見をしてきたところである。要は、岩倉市の方で成年後見制度などが必要な場合に相談が集中されるようになってくるというふうに思う。その窓口が小牧市にあるので、窓口が遠くなってしまわないかということ、繰り返し、そういうことにはならないようにとお願いしてきたところで、これを見ると、月に1回だが、岩倉市でも相談の窓口が開かれるということになる。補足の説明として、訪問しての相談も対応していくことがあったというふうに思いますけれど、例えばこういったことは、そうしたところに出向きにくい人が対象になってくるわけで、そういったところで訪問の相談が必要だというふうに思っている。その訪問の具体的な中身というのは、訪問相談、アウトリーチとこの間ずっと言っているが、そういったものについて、文章化されたもの、方針化されたものはあるのか。

福祉課長：文章化されたものはないが、基本的にこういった相談業務に関しては、実際、受け入れるではなく、外に出て相談を受けるという形になっているので、こちらのほうで、実際には今回も説明させてもらったが、相談等があった場合は、権利擁護支援センターから市に出向いて、例えば岩倉市に会場を借りて、そこで相談者と相談するという形も考えられるというふうに報告を受けている。

実際には、例としては、始まってはいないが、事前にそういったケースもあ

るため、事前相談等も受けているので、権利擁護支援センターの方は、何度か訪問をしている状況である。

木村委員：おそらく一番多いケースというのは、岩倉市の福祉課に相談が行き、そこから権利擁護支援センターに連絡が行き、そこから訪問して相談を受けるといった流れが一番大事になってくるかと思うので、そうした点についてしっかりしていただくようお願いする。

鬼頭委員長：この7月1日の式典は出席する必要があるか。

福祉課長：議長をお願いしているが、その後、講演会がある。チラシでは事前申込みとなっているが、権利擁護支援センターで参加人数がどの程度か把握したいということで、そうなっている。当日申込みも可能と聞いている。できれば、ご出席いただければ、権利擁護の説明があるので、よろしくお願ひしたい。

鬼頭委員長：こちらに書いて提出してもよいし、当日でもよいということか。

福祉課長：そのとおりだが、できれば書いて（出して）いただくと権利擁護支援センターのほうも（参加人数の）把握ができるので、よろしくお願ひしたい。

（2）その他

なし

9 協議事項

（1）政策提案（提言）について

鬼頭委員長：先ほども（委員会で）話が合ったところだが、ここに鬼頭案と木村案と2つ挙げている。先ほど（委員会で）だいたい決まったが、政策提案については、1番と2番ということで、その後、木村委員の案は、また9月（定例会）のほうでやっていくという形で・・・

（発言する者あり）

鬼頭委員長：これに入っていると思う。要は、木村委員案に入っている、予防接種の中にも、子育てアプリは全部（の項目）が入っているやつなので、それも考えていたので、一緒に入れさせてもらった。

木村委員：僕の案に間違って発達障害の項目のところ「メンタ」と入れてしまったが、これはいらない。正しくは、「ペアレントメンター」である。

鬼頭委員長：「ペアレントメンター」でよいか。親に寄りそっていくという。

（発言する者あり）

鬼頭委員長：とりあえず、9月までは、この「歯と口腔の健康づくり推進条例」を具体的にはまだ何も考えていないので、また考えて皆さんにお示しする。

（発言する者あり）

鬼頭委員長：私も一応、関東方面で探してみた。(2)の視察に関する内容にもなってしまうが、視察先を東京方面で考えていきたいと思っている。東京方面でどうか。私のほうからは、6個書いたが、鈴木副委員長が公私連携型保育所ということで、どこかあれば見てみたいということだったのであげさせてもらった。

鈴木副委員長：東京方面ということで、三鷹市がそれに取り組んでいるという事例がある。ついでに、木村委員のやつにも三鷹市があったので一緒に視察できたらと思う。ちょうど今の保育園のことが継続審査であるわけだし、9月でどういふ答えになるかわからないが、そこに公私連携型という保育園の考え方も提案として執行部から出てきているので、どういうものなのか、どういう課題と問題があるのかというところを視察で聞けたらと思う。

鬼頭委員長：行政視察に関しては(意見が)たくさん出ているので、絞らなくてはいけないと思うが(意見はあるか)。

鈴木副委員長：先方に申し込まないといけない。

(発言者多数のため音声不明瞭)

鬼頭委員長：大体4カ所ぐらいは、いつも行っている。

木村委員：過去の事例で言うと、宿泊を連泊できるような形にすれば、非常に楽なので、荷物も置いておけるので、以前やったことがある。

鬼頭委員長：都心がメインで持ってくれば、連泊も可能と思う。

(発言する者あり)

鬼頭委員長：LGBTだと、渋谷区や世田谷区が一番進んでいる所なので、ここになるかと思われる。

堀委員：世田谷区は、2つ共通しているので一緒にやってはどうか。

(発言者多数のため音声不明瞭)

鬼頭委員長：そうすると、世田谷区、荒川区・・・

鈴木副委員長：鬼頭委員長の1番の「歯と口腔の健康づくり推進条例」は政策提言で取り上げていくのであれば、入れておくべきではないか。

鬼頭委員長：東京のほうで探すと渋谷区が、ちょっと出てきたので、渋谷区を挙げた。

堀委員：だけどそれは、7月、8月の継続審査の中で・・・

鬼頭委員長：裏のところに、愛知県内で制定されている都市があるので、この中からどこか、7月、8月。一番新しいところが、春日井市である。

(発言する者あり)

鬼頭委員長：近隣で弥富市とか、あま市とか、愛西市もある。

木村委員：1日日帰りで2カ所とか。

(発言者多数のため音声不明瞭)

鬼頭委員長：ちょっとその辺は、相手の市町もあるものだから検討させてもらいたいと思うが、どこかで勉強しに行きたいと思っている。

(発言者あり)

鬼頭委員長：どこがおすすめかということは聞いていない。あま市が一番古いというのは聞いている。これに関しては、任せていただいてよいか。

(「お願いします」との声あり)

木村委員：日程は2つ決めたと思ったがよかったか、「火、水、木」か「水、木、金」か。

鬼頭委員長：10月の・・・

(発言者多数のため音声不明瞭)

鬼頭委員長：16日から19日の間の3日間ということで。総務・産業建設常任委員会がその後の週にいただいた。そこで調整しながら。この項目の中、今あげたところと、あと数カ所と正副委員長で調整しながら、まだ先なので、検討していきたいと思うので、よろしく願いしたい。

(2) 行政調査(視察)について

(1) と併せて協議

(3) その他

なし

10 その他

なし